



平成 19 年 5 月 7 日

蒲郡市長 金原久雄



中期的な計画の作成にあたっての蒲郡市意見

この度、「国道 23 号名豊道路・蒲郡バイパス」の残る約 9km が今年度より新規事業化されました。新規事業化にあたりまして、格別のご尽力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

蒲郡市では東西軸を名古屋、豊橋間を結ぶ「国道 23 号名豊道路・蒲郡バイパス」と「国道 247 号中央バイパス」の 2 路線とし、南北軸を三河港(蒲郡地区)と東名高速道路、第二東名高速道路、国道 1 号を結ぶ「国道 473 号」、「音羽蒲郡有料道路・愛知県道路公社」、「(都)大塚金野線」の 3 路線として位置づけし、「(都)竹谷柏原線、(都)柏原神ノ郷線、(都)豊岡大塚線」等はそれぞれ各インターチェンジに合流する道路網として考えています。

これらの道路網が完成していない現在では、蒲郡中心部に各種の通過車両が終日走行し、交通渋滞を起こしている現状であり、早期に緊急整備路線として「国道 23 号名豊道路・蒲郡バイパス・国道 247 号中央バイパス」の 2 路線と、高速道路(高規格幹線道路・第二東名高速道路)への最も近い距離(国道 23 号名豊道路・蒲郡バイパスより)にあるアクセス道路(関連道)として計画的な整備が早急に必要な国道 473 号の確保が課題となっています。

1. 物流ネットワークの形成【連結】

市内産業に加え三河港(蒲郡地区)とのアクセスの向上が今後の国際物流のみならず、都市間競争に大きく影響するため、高規格幹線道路へのアクセス道路として「国道 473 号」など早急な道路ネットワークが急務となっている。

対象路線: 国道 23 号名豊道路・蒲郡バイパス、国道 247 号中央バイパス、国道 247 号鹿島バイパス、名浜道路、国道 473 号、(都)清田線

2. 地域を支える安全なネットワークの形成【連携】

地域間を結ぶ道路網の構築により地域経済の強化を図り、地域企業活動を促進させる。また、交通集中が分離できるため、渋滞、交通事故等の安全性が高まり安心して暮らせるまちづくりが可能となる。

対象路線: 国道 473 号、音羽蒲郡有料道路・愛知県道路公社、(都)大塚金野線、(都)竹谷柏原線、(都)柏原神ノ郷線、(都)豊岡大塚線、(都)西尾線、(都)海岸線、(市)形原西浦線

3. 観光を支えるネットワークの形成【交流】

当市では平成 17 年 3 月「観光交流立市」の都市宣言をし、年間 800 万人以上の観光客が毎年訪れる観光都市でもあります。この観光客の動向は特に 4、5 月と 8 月前後がピークとなる集中利用が現状となっています。

高規格幹線道路とアクセス道路を中心とした道路の整備により、四つの温泉地「三谷・蒲郡・形原・西浦」とラグーナ蒲郡への観光客誘致が一層高まることになる。

対象路線: 国道 23 号名豊道路・蒲郡バイパス、国道 247 号中央バイパス、国道 473 号、(都)大塚金野線